

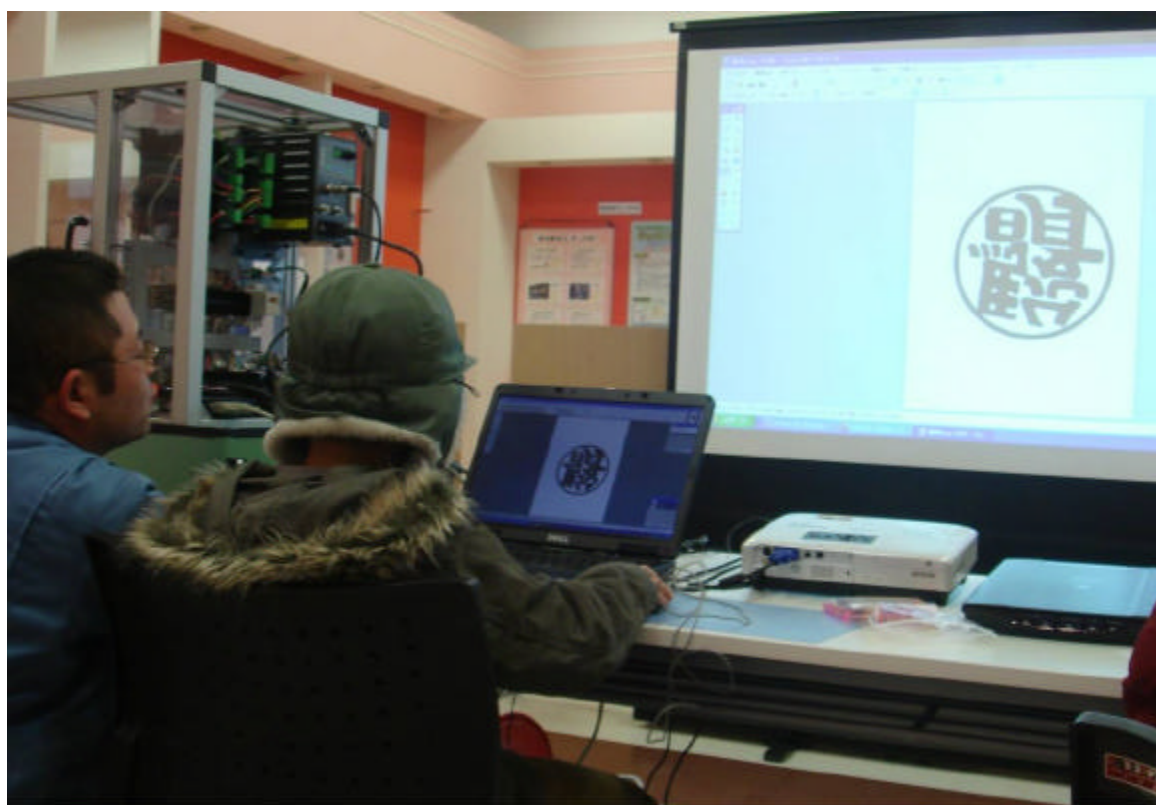
岐阜高専 「CNC工作機械の体験教室」を開催

岐阜高専は、1月6日（金）に大型商業施設モレラ岐阜（本巣市）内にある同校のサテライトキャンパスにおいて「CNC工作機械の体験教室」を開催した。

このイベントは、同校技術室の佐藤技術専門職員が、日本学術振興会の平成23年度科学研究費助成事業（奨励研究）研究課題名「児童・生徒を対象とする「ものづくり体験教室」用の加工が見えるCNC工作機械の開発」の採択を受けて、普段なかなか目にすることのない生産工場で活躍するCNC工作機械などの最新技術に触れ、ものづくりの楽しさや興味を持ってもらう機会を提供することを目的としている。

今回は、佐藤技術専門職員をはじめとする技術職員により「オリジナルはんこを作ろう」と題して、卓上型マシンを利用し、参加者自らが描いた図案をスキャナで取り込み「はんこ」を製作する教室を行った。

当日は、4歳から50歳以上まで幅広い年齢層の方が多数参加し、「自分専用のはんこができてうれしかった」、「次回も友達を誘って参加したい」等といった感想が聞かれた。



体験教室の様子